

地元自治会と 災害協定結ぶ

第一コンサル

第一コンサルタantz
(高知市介良甲、右城猛
社長)は1日、社屋があ
る地元の介良野自治会と
災害時の協定を締結した
(写真)。



協定内容は、南海トラ
フ地震などが発生し、地
域住民が緊急に避難しな
ければならない場合、第

一コンサルタantz1階の
研修室と食堂を一次避難
場所として使用すること
ができる。介良野地区は、
津波の心配はないといわ
れているが、古い家屋が
多く、揺れで倒壊するお
それがある。

右城社長は「南海地震
に備えるため、昨年9月
に社屋を介良に移転し
た。その際、地域の防災
拠点として貢献できれば
と考えていた」と話し、
地元からの要望もあり今
回の協定締結となった。

同自治会の島村均会長は
「住民に温かい手を差し
伸べていただき感謝して
いる」と話した。

締結に先立ち、「第一
セミナー」として、熊本
地震の現地調査の報告会
を開催、地域住民も参加
し、被害状況や地震への
備えについて学んだ。